

## 妙高山・火打山山行記録

目的地	妙高山・火打山縦走	期 日	平成 10 年 8 月 14 日～15 日
山人	笠原正雄・笠原澄子	特 記	手帳をたよりに 2004 年に記入。

地 点 名	(着)～(発)	天候	記 事
<b>1 日 目</b>			
与 板	午前 6:00 発	曇時々	拓司に運転を頼み 2 台で出発。
笹 ヶ 峰	8:50	晴	1 台をここに置いて、拓司と一緒に燕へ
燕温泉登山口	9:40～9:55	〃	拓司から 1 台を与板に運んでもらう。支度を整え出発。
麻 平	10:30～10:45	〃	休む。少し食べる。
小 さ な 沢	11:15～11:30	〃	滝の上部のようだ。ちょっと名前はわからない。
地 獄 谷	11:55～12:05	〃	胸突き八丁へ。
天 狗 堂	1:05～1:40	〃	昼食。
鎖 場	2:55	〃	
妙 高 山 頂	3:40～4:10	〃	イワツバメが 2 羽。ムラサキの花はトリカブト。
黒沢・長助池分岐	5:00～5:05	〃	すぐに沢、水を汲む。
大 倉 乗 越	5:45	〃	
黒 沢 ヒ ュ ッ テ	6:05	〃	(泊) ご飯、みそ汁お代り OK, ビーフチュー・ウインナーベーコン炒め・ワカメの海苔サラダ・長芋の千切・ほか葉トウガラシ及び大根味噌漬けのみじん切り。
<b>2 日 目</b>			
黒 沢 ヒ ュ ッ テ	5:50 発	曇	ヒュッテの朝食はクレープ
高谷池ヒュッテ	6:40～7:00	〃	火打往復に必要なもののみを持ち、ザックを軒下において行く。
雷 鳥 平	7:50～8:00	〃	
火 打 山 頂	8:25～8:50	〃	数人。雲で展望はないが、時折切れ間となると北アルプスが見え隠れする。そのたびに一同歓声をあげる。また、下方には海岸も時折見える。また見えるかも知れないと待ちどうしくて、なかなか去りがたい。
高谷池ヒュッテ	9:50～10:50	〃	ヒュッテ前広場のベンチで昼食。
富 士 見 平	11:35	〃	
黒 沢	12:50～1:10	〃	橋は前回町民登山で来た時と様子が違っている。雪で毎年変わるのか？
笹 ヶ 峰	1:45	雨	到着寸前より雨、歩行中はあたらずに済んだ。
与 板 着		〃	妙高高原駅前食堂でソバ、さほど美味しくなかった。サンダルを買う。

2人で山中1泊はこれが初めてだ。長助池分岐あたりで妻が不調を訴えたが、それを除けば順調な山行であった。長野の山を思えば、入山者は比較的少ない。

YHCでこの経験を報告したことから、妙高・黒沢ヒュッテ泊が次年の町民登山に採用された。